

## 仕事と家庭の両立支援モデル事業所

# あおぞらファーマ株式会社

■業 種／調剤薬局、飲食業など ■常用労働者数／23人(男性6人、女性17人)  
■所在地／久留米市国分町1538-20

### 取り組み内容

- 子の病気による欠勤や早退時に、他店舗から応援を行う体制が整備されている。
- 親の負担が少ない送迎型保育園と提携し、子どもの預け先の確保を支援するとともに、保育料の半額を会社が負担している。

## 子育て世代が楽しく働ける会社 お客さまへの笑顔は安心できる職場環境から

市内で5店舗の調剤薬局を展開し、小さな子どもを持つ女性が多く働くあおぞらファーマ株式会社。過去10年間で5人が育児休業を取得し、現在取得中の方を除く3人が職場復帰しています。短時間勤務制度や有給の子の看護休暇制度が導入されているため、育休後も復職しやすい職場環境となっています。

「子育て世代が笑顔で楽しく働ける会社でありたいと思っています。子どもさんの体調が悪い時に心配しながら仕事をするのでは心から笑顔になれません。最終的にはお客さまへの笑顔に繋がります。休みや早退がスムーズにできるように普段から人員配置を考え、他店舗から応援できるような体制をとっています。子連れで参加できるバーベキュー大会を定期的に行っていますが、その際は、育休中の方にも声を掛けるなど、社員の一人として繋がりを大事にしています」と、山口社長は話します。



代表取締役  
やまぐち しんや  
山口 信也 さん



▲育児休業を取得し復職した医療事務の山田美香さん(左) 福嶋加奈絵さん(右)と薬剤師の石田玲音さん(中央)



▲短時間勤務制度を利用しながら働ける職場環境



▲あおぞら薬局 外観

2度の産休・育休を経て復職し、短時間勤務制度を利用しながら仕事と子育てを両立させている薬剤師の石田玲音さんは次のように話します。

「昼休みに自宅へ夕飯の準備に帰ったり、午後4時に終業して子どもの迎えに行ったりと、臨機応変に生活に合わせたペースで仕事ができるので助かっています。子どもの体調が悪い時には1日しっかり休んで翌日には元気に子どもを送り出すことができました」

復職後のフルタイム・パートなどの勤務形態は本人の希望に合わせて対応。現在はパート勤務の石田さんは、「今後は仕事の割合を増やして、最終的には正社員に復帰したい」と話します。

医療事務の福嶋加奈絵さんは、つわりがひどい時期は3か月間休業。その後、1年半の産休・育休を経て復職。「体調が悪い時は安心して休むことができました。会社が提携している送迎型の保育園に子どもを通わせていますが、保育料の半額を会社が負担してくださるほか、お店(職場)の前まで園のバスが子どもを送迎してくれるので送迎時間を気にせず働くことができ、助かっています」と話します。